

S=subject V=verb  
O=object C=complement M=modifier

[参] F 011, 012

**A 文の成り立ち** 主語、動詞、目的語、補語とは何であるか、特に目的語と補語の違いを認識させる。さらに修飾語も理解させる。品詞の見分けができるようになれば理解しやすくなるので品詞も確認する。(p.107 App 1)

ワークブック 解答編 pp.10~11

1-23 1. **I bought a sweater in the store.**

主語(S) 動詞(V) 目的語(O) 修飾語(M)

私は その店で セーターを 買った。

S M O V

Mは、S、V、O、Cの主要素をより詳しく説明するために付け加えられる要素で、主要素ではない。

S: 「～は」「～が」

V: 「～する」「～である」

O: 動作の対象となる。「～を」「～に」

C: 主語・目的語を説明する語。

M: S、V、O、C以外の語句。

これら以外にも「～が好きだ」のように英語では「～が」が目的語になる場合もある

2. **My sister is a college student.** 私の姉は 大学生 だ。

S V 補語(C) S C V

**B SV (第1文型)** 前置詞句はMである。また例文にはないが、副詞もMであることを説明する。He spoke slowly. [参] F 014

3. **Kate lives in New York.**

S V M

ケイトはニューヨークに住んでいる。

主語+動詞

4. **There is a tree in the yard.** 庭に1本の木がある。

V S M

There+be動詞+主語  
「～がある[いる]」

文頭のThereは弱く発音される

4. 主語が複数の場合、be動詞はareになる。

**There are** three boys in the park. (公園に3人の少年がいる。)

[参] F 015

**C SVC (第2文型)** 第2文型のCは、Sが「何であるか」「どのような状態であるか」を説明する。また補語(C)になるのは名詞、形容詞などである。ただし単語1語とは限らず、(A-2)のa college studentのように名詞句の場合もある。

5. **He is famous.** 彼は有名だ。

S V C

形容詞

主語+動詞+補語

6. **He became a doctor.** 彼は医者になった。

S V C

名詞

5. 補語(C)は主語(S)を説明する。S=C(S is C)の関係が成り立つ。



He = famous  
S C

S=Cを確認させるために、⑤の1と2の文を使うとよい。

1. I is a sweater (S=C)

2. My sister is a college student (S=C)

SVCで使われる動詞

be動詞(～である)

become(～になる)

keep(ずっと～である)

look(～に見える)

smell(～のにおいがする)

状態・変化・外見・様子・感覚を表す動詞である。他に、get, grow, feel, taste など。

**Speak!**

1-24



ペアになり、下線部を入れかえて表現しよう。また、自分で考えて表現してみよう。With a partner, replace the underlined part with other expressions.

What's in the classroom?

on, at, nearなどの前置詞についても正しく使えているか確認する

There is a map on the wall.



is a blackboard at the front

are many desks and chairs

are some flowers near the window

他に、is a clock on the front wall / are individual lockers at the back など。

I can tell what is in a room.

1-25

1 各文の下線部の語句はS、V、O、Cのどれにあたるか、下線部の下に書き入れなさい。Write S, V, O or C under the underlined parts.

A-1 1. **We play badminton during lunch breaks.**

S V O M during (前置詞) で始まる句は修飾語。時間的な情報を加えている。

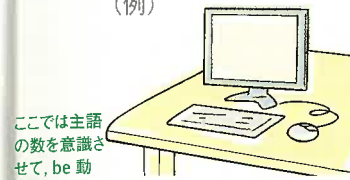
B-3 2. **The baby slept all afternoon.**

S V M 「午後ずっと」の意味で、副詞句。時間的な情報を加えている。

A-2, C-5 3. **The flowers over there are beautiful.** over thereは「あそこ」という意味で、Sを修飾している。

2 絵の内容に合うように、例にならってThere is [are] ... を使い、英文を完成させなさい。Complete the sentences using "There is [are] ..." following the example.

(例)



ここでは主語の数を意識させて、be動詞を正しく使えるか確認する。



(例) There is a computer on the desk.

B-4 1. There is a TV (set) near the window.

B-4 2. There are three [some, a few] cups on the table.

B-4 3. There is a bookstore next to the station. ~の隣に

3 日本語に合うように、( )に適切な動詞を入れなさい。Fill in the blanks with the English verbs that correspond to the Japanese.

C-6 1. 彼はパイロットになった。He ( became ) a pilot.

C-5 2. このスープはいいにおいがする。This soup ( smells ) good.

解答後、1~4の文がSVC(S=C)であることを確かめる

C-6 3. 私のおばはジャーナリストだ。My aunt ( is ) a journalist.

C-5 4. 彼は怒っているように見える。He ( looks ) angry.

4 日本語に合うように、( )内の語句を並べかえて英文を完成させなさい。Put each group of words in the correct order to complete the sentences below.

B-4 1. パーティーにはたくさん人がいましたか。( at / many / there / the party / were / people )? (Were there many people at the party?)

B-3 2. その鐘は毎朝7時に鳴る。( rings / at / the bell / seven / every ) morning. (The bell rings at seven every morning.) ringsが動詞として使われている

C-5 3. 子どもたちはそのコンサートの間、ずっと静かだった。( quiet / the children / during / kept ) the concert. 「ずっと～」はkeep(その状態を維持する)で表現していることに気付かせる (The children kept quiet during the concert.)

1-26



Write about three things in your room in "there is [are]" form. あなたの部屋にあるものを、3つ書いてみよう。

(例) There are some textbooks on my desk. There is a clock on the shelf.

There is a wastebasket in the corner.

(例2) There is a brown desk near the window. There is a picture frame on the desk. There are some comic books on the shelf.